

「他人事」ではない、「自分事」

「見落とし」を、無くせば・・・「事故は無くなる」

一時停止は、「停止線」で、「まず止まる」・・・「確認はその後」 2段停止

「バック確認OK！」

「周囲の安全確認OK！」

「タイヤ・ホイール確認OK！」

◇ツルツル路面にご用心◇

- 凍結路面こそ、『スピードダウン』
- 『急ブレーキ』、『急ハンドル』は、『スリップ』の原因
- 道路を渡る歩行者を、『見落とすな』
- 『ハイビーム』で、歩行者を『早めに発見』

◇構内事故のほとんどは、止まっている物に衝突◇

- ★ そこに何があるのか、目で見て確認（屋根・シャッター・車・他）
- ★ 曲がり切れない・・・道をゆずるため・・・予定外の突然のバックで、事故多発！
- バック発進前に、車を降りて、後方の確認を！

◇見直そう 「慣れ」の作業◇

積み込みや付帯作業にも注意が必要
荷崩れ、作業者が巻き込まれ死亡

◆労災事故防止 トラックの荷台から・・・「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

- 足元は、凍って危険です
- 「飛び降りる」ことは、厳禁
- 荷台、運転席から降りる時は、「足元」の確認

◇あせり・急ぎは、「不安全行動」の引き金◇

夜9時 路面凍結 ゆるやかなカーブ 単独事故の救護中
避けようと思ったが、スリップして・・・

ワゴン車に突っ込まれ

救護していた男性死亡、単独事故を起こした女性もはねられ重傷

- ◇夜間・・・ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇
- ◇前方で・・・何が起こるかわかりません 車間距離を十分にとりましょう◇

2020/2/7(金) 11:06

6日午後9時ごろ、滋賀県で、男性（41）のワゴン車が、道路脇にいた男性（72）と、女性（26）をはね、男性が胸を強く打って死亡、女性は背骨を折るなどの重傷。警察によると、現場は緩やかなカーブで、事故当時、路面が凍結していたという。乗用車を運転していた女性が現場近くで単独事故を起こし、男性が救護に当たっていた際に、ワゴン車が突っ込んだとみて調べている。

夜7時 事故を起こした男性が別の車にはねられ
意識不明の重体

事故処理で警察署員の元に向かうため、道路を横断中

- ◇夜間・・・ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2020/2/7(金) 10:30

6日午後7時ごろ、徳島県の県道を歩いて横断していた男性（84）が、会社員男性（22）の軽乗用車にはねられ男性は頭を強く打って、意識不明の重体。警察によると、男性は直前にはほぼ同じ場所を乗用車を運転中、自転車でも横断していた男性（71）をはねて軽傷を負わせる事故を起こした。車検証などを提示するため、歩道で事故対応していた警察署員の元に向かっていた。現場は見通しの良い直線道路で、横断歩道や信号機はない。

夕方4時 シャーベット はみ出し、正面衝突

1人死亡、1人意識不明の重体

◇凍結路面 スピードを落とし、急ハンドルを控えましょう◇

- ◇デイ・ライトで知らせよう・・・自分の存在 はみ出し、正面衝突事故防止◇

2020/2/7(金) 12:42

6日午後4時ごろ、石川県で車2台が正面衝突し、男性（66）が死亡したほか、男性（72）も意識不明の重体です。警察は当時、路面の一部がシャーベット、スリップして対向車線にはみ出したとみて調べています。